

米沢上杉まつり絵図



4/29開幕祭交通規制のお知らせ

民謡流しの実施に伴い、白布街道は通り抜け出来ませんので、迂回にご協力ください。※規制時間 11:00~13:00

5/3川中島合戦会場見取り図(松川河川敷)

5/2(木) 武蔵式会場

4月29日(月・祝) 開幕祭会場

ふるさと納税が米沢上杉まつりを支えています

米沢牛、米沢産NEC、米沢産PC

道の駅 上杉の城下町 米沢

道の市春 4/20(土) 5/19(日)

米沢牛黄木 金剛閣

大切な時を、もっと美味しく

登記波牛肉店

明治27年創業 米沢牛100%専門店

東光の酒蔵

明治時代の酒造りの空間をお楽しみいただけます。

上杉城史苑

県内物産品販売・米沢牛レストラン

道の駅 上杉の城下町 米沢

道の市春 4/20(土) 5/19(日)

特選米沢牛

たつまち商店街 グルメ小僧 万吉

松川弁当店

創業明治二十二年

米沢観光コンベンション協会

地域の情報はココ！

上杉城史苑

米沢市丸の内1-11-22 TEL: 0238-23-4700

米沢牛黄木 金剛閣

大切な時を、もっと美味しく

米沢牛黄木 金剛閣

大切な時を、もっと美味しく

米沢牛黄木 金剛閣

大切な時を、もっと美味しく

米沢上杉まつり

Yonezawa Uesugi Festival

2024.4.29(祝) - 5.3(祝)

上杉神社・松が岬公園周辺 松川河川敷ほか

幻想と興奮ー 現代に甦る上杉絵巻

駐車のご案内

会場には駐車場がございません。最寄りの臨時駐車場や有料駐車場をご利用ください。

カーナビ検索はこちら

無料臨時駐車場

道の駅米沢

「米沢中央IC」付近は渋滞が予想されますので「米沢八幡原IC」(福島市方面)または、「米沢北IC」(山形市方面)のご利用をおすすめします。

東北中央自動車道

福島大生IC~米沢北IC間

5/3川中島合戦会場

見取り図(松川河川敷)

5/2(木) 武蔵式会場

4月29日(月・祝) 開幕祭会場

ふるさと納税が米沢上杉まつりを支えています

米沢牛、米沢産NEC、米沢産PC

道の駅 上杉の城下町 米沢

道の市春 4/20(土) 5/19(日)

関連行事及び協賛事業

- 4月28日(日) 磐城歴史合同例大祭
- 4月28日(日) 米沢の民謡奉納
- 4月29日(月) 上杉神社例大祭
- 4月29日(月) 米沢の四季の太鼓
- 4月29日(月) 生け花展示
- 4月30日(火) 松神社例大祭
- 4月30日(火) 献茶祭
- 5月1日(水) 鯉供養祭
- 5月2日(木) 表千家茶席
- 5月2日(木) 献茶祭

イベント情報

4/30(火) 5/1(水) 魂まつり

上杉伯爵「和庭」オープン

米沢・甲冑着付け体験を 楽しめる和カフェ

特別展 上杉茂憲 最後の藩主と米沢士族

4.20(土) - 6.23(日)

武田信玄公役として、川中島合戦に出演します

角田信朗

幻想と興奮 現代に甦る上杉絵巻

concept 敬う 楽しむ 伝える 招く

Yonezawa Uesugi Festival

米沢上杉まつり

4/29月祝
Opening Festival

開幕祭

会場 伝国の杜周辺 時間 8時30分～17時30分

かつて城下の春まつりと呼ばれていた米沢上杉まつり。雪国米沢にとってこのおまつりは、長く厳しい冬を乗り越えて春の訪れを告げる風物詩でもあります。その幕開けを飾るのが開幕祭。上杉謙信公の命日であるこの日、千人もの踊り手が色とりどりの衣裳に身を包み、米沢新調と花笠音頭を奉納します。

上杉謙信公を祀る上杉神社

上杉謙信公と上杉鷹山公を祀る神社として、明治9年にかつての米沢城（松岬城）本丸跡に創建されました。のちに鷹山公は松岬神社に分祀されるようになりました。現在の社殿は米沢大火後の大正12年に再建されたもので、設計は米沢出身で築地本願寺など多くの寺社設計を手掛けた建築家、伊東忠博士によるものです。謙信公の命日である4月29日に春季例大祭が行われ、5月3日には神社の神輿が市内を練り歩きます。



オープニングセレモニー（開募宣言・祝詞）

◆時間 8時30分～9時00分
◆内容 開幕太鼓（上杉太鼓保存会）、鏡開き、奉納舞踊（藤美会）

ステージイベント

◆時間 9時00分～10時45分、12時40分～17時30分
◆内容 踊りや太鼓、民謡など

ステージイベント出演団体（予定）

団体名	※五十音順	内容
Al-Girls & Ai-kids	歌とダンス	
EVE Force One	アーティストダンス	
遠藤 光義	ギターソロ	
クーリアイカウイ（中川ミチコプラ教室）	弾き語りライブ	
カネシマ	ハワイアンソング	
九里学園高校ダンス部	ダンス	
カネシマ	弾き語り	
県立米沢興業館高等学校 吹奏楽研究クラブ	アンサンブル演奏	
The Groovy 75	KIDS DANCE	
Studio BEAT FACTORY	パフォーマンスライブ	
仙台・松陵組	仙台・すずめおどり	
奏紀（そうき）	和太鼓演奏	
ダンス&フィットネススタジオM-1	キッズダンス HipHop	
ダンスコミュニティ Allmeru	ダンス発表	
dance family Lotus	dance show	
Cheerful新体操クラブ	新体操	
チビザイル	ダンス	
Chunky（チャンキー）	ダンスの発表	
Niceagers（ナイスエイジャーズ）	歌謡曲弾き語り	
南陽心山連	漫遊	
のぞみヤライ会	歌謡	
華ちゃんぽん	歌と踊り	
Ho'o malamalama o'ka Akau	フラダンス	
本郷一歌謡教室	歌謡	
舞鶴 雪と葉月 翼	歌と踊り	
モア恵利子 賛美の外巻	ゴスペル演劇	
やまがた愛の武将隊	演劇ステージ	
山形大学工学部・米沢女子短期大学・米沢栄養大学 アカデミー・ストリングス合奏団	米沢の春とクラシック よさこい	
ようざん連	米沢の春とクラシック よさこい	
米沢市空手道 鷹空会	空手道 形・組手・演武	
ラディアルレイズ	バンドパフォーマンス	
リジョイス・イン・ザ・ロード	ゴスペル	
リトルバードよりこ	オカリナ演奏、歌	

※出演順番等の最新情報は米沢上杉まつり公式HPにてご確認ください。

民踊流し

◆時間 11時15分～12時40分
◆内容 米沢新調、花笠音頭の交互パレード
◆コース 米織会館～伝国の杜

参加団体（予定）（パレード順番・敬称略）

1 太鼓山車（東光）先導車	12 ダンスコミュニティ Allmeru
2 米沢民謡会	13 手引き太鼓 米沢民謡会
3 藤美会	14 上杉小町 横断幕
4 米沢商工会議所女性会	15 やまがた愛の武将隊
5 米沢市職員厚生会	16 武術式保存会
6 米沢商業高校	17 万世木家里会
7 米沢市民生委員児童委員連合協議会	18 通町まちづくり委員会
8 華ちゃんぽん	19 米沢繊維協議会
9 米沢地区交通安全協会	20 チビザイル
10 女性部	21 立正佼成会米沢教会
11 米沢市金融団 金曜会	22 九里学園高校有志（高校文化部・生徒会・九里幼稚園）
12 ようざん連	23 藤美会 2回目
13 株式会社小嶋総本店	24 太鼓山車（東光）先導車
	米沢民謡会 2回目



武禊式の流れ

武禊式の前に、謙信公は護摩堂に入り五壇護摩を行う。五壇護摩とは、五大尊明王（不動明王・降三世明王・軍荼利明王・大威徳明王・金剛夜叉明王）に祈禱する事で、自我を払い精神統一し、神仏の啓示を得る事が出来ると云われている。

武禊式参加団体（予定）（敬称略）

- 上杉神社
- 武術式保存会
- 上杉太鼓保存会
- 上杉砲術隊
- 吟道岳鷹会
- 米沢青年会議所
- 米沢剣道直養会少年部
- 米沢恒武館
- 一般参加者

一、開式宣言

武将の集合を告げる「総登城」の太鼓が打ち鳴らされ、二十八将が会場へ駆けつける。

二、軍団集結

軍奉行が謙信公に全軍団の集結を告げ、侍組の子息達からなる「青龍隊」による演武、続いて「馬廻組槍隊」による槍舞が行われる。

三、軍神勧請

軍神を招き迎える儀式、俗人、神官により奏楽が行われ、次に軍奉行の「軍神勧請」の声で、砲術隊による発砲があり、上杉太鼓が打ち鳴らされる。謙信公は軍師を従えて神前（進み術）を行う。

四、五沾水の儀

五沾水は神の水であり、これを受ける事で神に代わって敵を討つ信念が固められる。各武将は五沾水を軍奉行から受け、最後に軍奉行と軍師がそれを受ける。

五、賜旗

謙信公によって先手の大将に「刀八咫沙門」の旗、二見の大將に上杉家家宝「八幡の御弓」、僧侶に帝から賜った「天賜の御旗」が渡される。出陣を前に、お祭によって謙信公の和歌が朗詠される。

六、出陣

謙信公の「出陣」の号令で、上杉太鼓・軍螺が打ち鳴らされる。軍奉行の抜刀の号令と謙信公の掛声（掛け声）で、武将達はそれに応じ、押前の陣をあげ、上杉軍団は行進を行い、武禊式は終了する。

武禊式登場人物（予定）

上杉謙信公	二見の大將	前備の大將	左備の大將	右備の大將	後備の大將	本陣
1 柿崎和泉守景家	1 水原重隆	1 須田相模守景親	1 本庄越前守繁長	1 新発田長政	1 中条越前守繁長	1 高梨源次郎規政
2 新発田因幡守治長	2 斎藤三河守守隆	2 松本石見守実景	2 安田治部少輔長秀	2 山吉孫次郎豊守	2 大河越前守守隆	2 河津左衛門守清規
3 小島弥太郎一忠	3 三河守守隆	3 薩摩守実景	3 遠江守守隆	3 安芸守守隆	3 大崎越前守守隆	3 内田守清規
4 新発田因幡守治長	4 三河守守隆	4 薩摩守実景	4 遠江守守隆	4 安芸守守隆	4 大崎越前守守隆	4 内田守清規
5 新発田因幡守治長	5 三河守守隆	5 薩摩守実景	5 遠江守守隆	5 安芸守守隆	5 大崎越前守守隆	5 内田守清規
6 新発田因幡守治長	6 三河守守隆	6 薩摩守実景	6 遠江守守隆	6 安芸守守隆	6 大崎越前守守隆	6 内田守清規
7 新発田因幡守治長	7 三河守守隆	7 薩摩守実景	7 遠江守守隆	7 安芸守守隆	7 大崎越前守守隆	7 内田守清規
8 新発田因幡守治長	8 三河守守隆	8 薩摩守実景	8 遠江守守隆	8 安芸守守隆	8 大崎越前守守隆	8 内田守清規
9 新発田因幡守治長	9 三河守守隆	9 薩摩守実景	9 遠江守守隆	9 安芸守守隆	9 大崎越前守守隆	9 内田守清規
10 新発田因幡守治長	10 三河守守隆	10 薩摩守実景	10 遠江守守隆	10 安芸守守隆	10 大崎越前守守隆	10 内田守清規
11 新発田因幡守治長	11 三河守守隆	11 薩摩守実景	11 遠江守守隆	11 安芸守守隆	11 大崎越前守守隆	11 内田守清規
12 新発田因幡守治長	12 三河守守隆	12 薩摩守実景	12 遠江守守隆	12 安芸守守隆	12 大崎越前守守隆	12 内田守清規
13 新発田因幡守治長	13 三河守守隆	13 薩摩守実景	13 遠江守守隆	13 安芸守守隆	13 大崎越前守守隆	13 内田守清規
14 新発田因幡守治長	14 三河守守隆	14 薩摩守実景	14 遠江守守隆	14 安芸守守隆	14 大崎越前守守隆	14 内田守清規
15 新発田因幡守治長	15 三河守守隆	15 薩摩守実景	15 遠江守守隆	15 安芸守守隆	15 大崎越前守守隆	15 内田守清規
16 新発田因幡守治長	16 三河守守隆	16 薩摩守実景	16 遠江守守隆	16 安芸守守隆	16 大崎越前守守隆	16 内田守清規
17 新発田因幡守治長	17 三河守守隆	17 薩摩守実景	17 遠江守守隆	17 安芸守守隆	17 大崎越前守守隆	17 内田守清規
18 新発田因幡守治長	18 三河守守隆	18 薩摩守実景	18 遠江守守隆	18 安芸守守隆	18 大崎越前守守隆	18 内田守清規
19 新発田因幡守治長	19 三河守守隆	19 薩摩守実景	19 遠江守守隆	19 安芸守守隆	19 大崎越前守守隆	19 内田守清規
20 新発田因幡守治長	20 三河守守隆	20 薩摩守実景	20 遠江守守隆	20 安芸守守隆	20 大崎越前守守隆	20 内田守清規
21 新発田因幡守治長	21 三河守守隆	21 薩摩守実景	21 遠江守守隆	21 安芸守守隆	21 大崎越前守守隆	21 内田守清規
22 新発田因幡守治長	22 三河守守隆	22 薩摩守実景	22 遠江守守隆	22 安芸守守隆	22 大崎越前守守隆	22 内田守清規
23 新発田因幡守治長	23 三河守守隆	23 薩摩守実景	23 遠江守守隆	23 安芸守守隆	23 大崎越前守守隆	23 内田守清規
24 新発田因幡守治長	24 三河守守隆	24 薩摩守実景	24 遠江守守隆	24 安芸守守隆	24 大崎越前守守隆	24 内田守清規
25 新発田因幡守治長	25 三河守守隆	25 薩摩守実景	25 遠江守守隆	25 安芸守守隆	25 大崎越前守守隆	25 内田守清規
26 新発田因幡守治長	26 三河守守隆	26 薩摩守実景	26 遠江守守隆	26 安芸守守隆	26 大崎越前守守隆	26 内田守清規
27 新発田因幡守治長	27 三河守守隆	27 薩摩守実景	27 遠江守守隆	27 安芸守守隆	27 大崎越前守守隆	27 内田守清規
28 新発田因幡守治長	28 三河守守隆	28 薩摩守実景	28 遠江守守隆	28 安芸守守隆	28 大崎越前守守隆	28 内田守清規
29 新発田因幡守治長	29 三河守守隆	29 薩摩守実景	29 遠江守守隆	29 安芸守守隆	29 大崎越前守守隆	29 内田守清規
30 新発田因幡守治長	30 三河守守隆	30 薩摩守実景	30 遠江守守隆	30 安芸守守隆	30 大崎越前守守隆	30 内田守清規

見どころ 武禊式軍団行列

時間 16時40分～17時30分（下回参照）

夜に執り行われる「武禊式」の前に、謙信公や上杉二十八将らが、家祖謙信公の御霊に祈禱するため上杉家廟所→千勝院→上杉神社のルートを行って行進します。



5/3金祝
Uesugi Parade

上杉行列

米沢市内 時間 9時30分～12時30分（予定）

市内の目抜き通りを、威風堂々たる上杉軍団の甲冑行列と、絢爛豪華なみこし渡御が練り歩きます。装飾山車や騎馬武将を含む二百人余りの上杉軍団。市内小学校によるパレードと、上杉・松岬両神社の御神輿などから成るみこし渡御。総勢千人に及ぶパレードが練り広げられ、戸毎の上杉紋旗が5月の風にはためきます。

今年の謙信役は、この方!!



観客の皆様笑顔に届けます!!
米沢市出身で幼い頃から上杉まつりに参加しており、軍団を率いる謙信公はずっと憧れてきた。30歳となる節目の年に大役謙信公を務めることができ光栄です。地元米沢を盛り上げられるよう全力で頑張ります!!
※オーディションにて選考。

上杉行列の編成

上杉軍団行列（興譲小学校～） 10時30分出発



米沢信用金庫本店前で合流

みこし渡御（南部小学校前～）9時30分（予定）



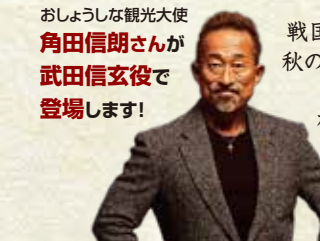
小学生等パレード



5/3金祝
the Battle of Kawanakajima

川中島合戦

会場 松川河川敷 時間 14時00分～15時30分



川中島合戦の主な流れ

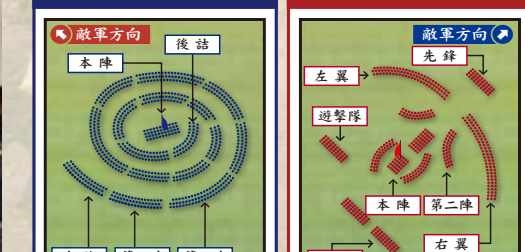
一、朝霧晴れる

早朝の霧が晴れ、信玄が眼前に見たものは妻女山にいるはずの一万を越える上杉全軍だった。ついに川中島合戦の火がたは切っておとされた。不意を突かれて動揺する八千の武田軍将兵に対して、上杉軍による猛烈な攻撃が開始された。

二、車懸りvs鶴翼

「きつづきの戦法」を見破られ、この場の兵力を減らしている武田軍は苦戦を強いられた。妻女山攻撃隊が戦場に着くまで、なんと待ちこたえたように、十二段に構えた「鶴翼の陣」で必死に戦う武田軍。これに対し「車懸りの陣」で攻める上杉軍は、信玄の本陣を固める十二段の備えを次々と破っていった。

上杉軍 車懸りの陣
自軍の部隊を円形に配置し、車輪が回転するように動かしていき、次々に新軍の部隊が突入するため、攻撃力を発揮しやすい陣形である。



三、一騎打ち

武田軍の苦戦が続いていた。乱戦のさなか謙信公がただ一騎、風林火山の戦旗に囲まれた武田の本陣に乗り入れた時、信玄もまた一人であった。壊滅一步手前の苦戦の中で、信玄の旗本はすべて本営の外で敵と戦っている。戦国の世の宿命のライバルが、今その雌雄を決しようとしていた。馬上の謙信公が太刀を振りかざして斬りつける、信玄がそれを軍盾で受ける。

一太刀、二太刀、そして三太刀

やがて信玄の中間頭が駆けつけ、その突き出した槍が謙信公の乗馬を傷つけた。馬は驚き棒立ちとなり、次いで狂ったように走り去った。信玄はあやうく命拾いし、両雄の一騎打ちは終わった。

四、川渡り援軍

合戦が始まってから三時間。戦局は血みどろの白兵戦にあり、総計二万の大軍が入り乱れた戦いで、武田軍の多くの武将が散っていった。午前10時、妻女山を空しく衝いた武田軍の別動隊一万二千名が山を下り、川を渡って八幡原に駆けつけた。この援軍で上杉軍は挟み打ちにあり、形勢は逆転し始めていった。

五、収束

武田軍の援軍出現に上杉軍の隊列は崩れ始め、気力を取り戻して追いつく武田軍。疲れた見え始めた上杉軍は、新軍の武田軍に苦戦を強いられていった。「卯の刻より辰の刻までは、上杉の勝ちなり。辰の刻より、巳の刻までは、武田の勝ちなり。」と、後に豊臣秀吉が評したこの激戦では、上杉・武田両軍とも未曾有の戦死者を出した。謙信公が部下とともに善光寺に帰着いた時、日は西に傾いていたという。こうして戦国史上最大の戦い「川中島合戦」は幕を閉じた。

上杉行列・川中島合戦参加者・団体（予定）（敬称略）

上杉行列	川中島合戦
●上杉・松岬神社	●上杉太鼓保存会
●上杉砲術隊	●米沢藩古式砲術保存会
●米沢堀端歴史館保存会	●九里学園高等学校
●藤美会	●米沢工業高等学校
●南部小学校	●立正佼成会米沢教会
●興譲小学校	●東北電力企業グループ
●愛宕小学校	●米沢市議会
●窪田小学校	●川中島合戦保存会
●米沢こども園	●一般参加者
●東部小学校	●米沢女子短期大学
●米沢中央高等学校生徒会	●南工イーエム
	●米沢市長

見どころ 武田軍高坂弾正突撃!!



会場対岸では、川中島合戦の大きな見どころの一つである、高坂弾正率いる武田別動隊の川渡りを間近に見ることができ、正面の観覧席とはまた違った合戦風景をお楽しみください。